

ベトナム市場高値更新の背景と中長期投資機会



1. 市場概況と高値更新の背景

VN 指数の最高値更新

2025 年 7 月、ベトナム株式市場の代表的指数である VN 指数が史上最高値を更新しました。同指数は 1,531.13 で終値を迎え、2022 年 1 月に記録した従来の最高値を上回る水準に達しています。この上昇は、複数の好材料が重なった結果として実現しています。

高値更新の主要要因

- ・ **対米通商関係の改善期待** 米国との通商合意に関する正式発表への期待感が市場を押し上げています。これにより、ベトナムの輸出環境や外国投資環境の改善が見込まれています。
- ・ **海外資金の流入再開** 国際投資家からの資金流入が再び活発化しており、市場の流動性向上と価格上昇を支えています。特に、VP バンクなどの主力銘柄が上昇をけん引しています。
- ・ **経済成長の持続性** IMF（国際通貨基金）の見通しによると、ベトナムの実質 GDP 成長率は 2024 年、2025 年ともに 6% 超と高い水準を維持する見込みです。この持続的な成長期待が株式市場の底支えとなっています。

2. 市場格上げの展望

現在の市場分類

ベトナム株式市場は現在、MSCI（モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル）および FTSE（ロンドン証券取引所傘下）の指数分類において「フロンティア市場」に位置しています。これは「先進国市場」「新興国市場」「フロンティア市場」の 3 段階分類の最下位に相当します。

新興国市場への格上げ期待

ベトナム政府は「新興国市場」への格上げに向けて積極的に取り組んでいます。ベトナム証券委員会は格上げ基準を満たすための 9 つのタスクを設定し、その過半を 2025 年 6 月までに解決する方針を示しています。主な改善項目には、韓国取引所設計システムの実装や外国人投資規制の緩和が含まれています。

ニュース証券株式会社【関東財務局長（金商）第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20250729

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク（カウンターパーティーリスク）、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

ベトナム市場高値更新の背景と中長期投資機会



格上げによる資金流入効果

専門家の推定によると、ベトナムが MSCI 新興国市場指数に組み入れられた場合、80-90 億米ドルの純資金流入が見込まれています。これは市場規模を大幅に拡大させ、流動性向上と価格安定化に寄与する可能性があります。

3. NISA を活用した中長期投資戦略

ベトナム株投資の魅力

- **高成長ポテンシャル**: 6%超の経済成長率予想
- **人口ボーナス**: 若く活力に満ちた労働力
- **地政学的優位性**: 「ポストチャイナ」の製造拠点として注目
- **市場格上げ期待**: フロンティア市場から新興国市場への昇格見込み

NISA 活用 : 中長期投資の時間軸

- **短期（1-2 年）**: 市場格上げによる資金流入効果
- **中期（3-5 年）**: 経済成長と企業収益拡大の恩恵
- **長期（5 年以上）**: 人口増加と所得向上による内需拡大

リスク管理の重要性

ベトナム株投資には以下のリスクが存在するため、適切な資産配分と分散投資が重要です：

- 新興国特有の政治・経済的不安定性
- 為替変動リスク
- 流動性リスク
- ディスクロージャーリスク

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20250729

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。